



世界自閉症啓発デー

毎年4月2日は、国連の定めた
世界自閉症啓発デー

毎年
4/2～4/8は、
発達障害啓発週間

世界自閉症啓発デー2024 in 長崎 主催

ひろし君の豊かな 一人暮らし生活を支える

…これまでの歩みを振り返りながら…

講師 ■ 深見博さん 自閉スペクトラム症当事者
「ひろしくんの本」の主人公

真実さん 博さんの姉・作業療法士

ナビゲーター ■ 土田 玲子 先生

NPO 法人なごみの杜代表理事



ふかみ ひろし
深見 博さん



日時 2024年4月6日 土曜日

受付 ■ 13:00 開始

講演 ■ 13:30～15:30



会場

ミライ on 図書館 1階多目的ホール

(大村市東本町48)



参加料 無料



定員 150人

テーマカラーは
ブルーです
何か青いものを
身に付けて
お越しく下さい!



申込方法 下記のEメールアドレス、または右の2次元
バーコードを読み取って、申込事項を記載して

3月31日(日)までに お申込み下さい



Eメール ■ blue-keihatsu.2024@n-nokonoko.org



申込事項 参加者名・携帯番号(緊急連絡用)・属性(保護者/当事者/支援者)



問合せ先 長崎県自閉症協会 (Tel) 090-4340-2599

長崎発達支援親の会のこのこ (Tel) 090-8392-5195(前田)

主催 世界自閉症啓発デー長崎実行委員会 (長崎県自閉症協会/長崎発達支援親の会のこのこ)
共催 長崎県 / 長崎県発達障害者支援センター「しおさい」/ NPO 法人なごみの杜

🌸🌸 ナビゲーター 土田玲子先生より 🌸🌸

深見博さん（57歳）は現在大分市在住で長年お母様と二人暮らしをしながら生活をしてこられました。

数年前にお母様を見送った後もそのまま一人暮らしを続けていらっしゃいます。

博さんは社会福祉法人シンフォニーが経営する食堂にて、就労継続支援B型で働きなら、地域の子ども会等で紙芝居の活動もされています。

今回は姉で作業療法士の真実さんから、これまでの歩みや様々な生活の工夫を紹介して頂きながら、博さんの紙芝居を皆様にも楽しんで頂ければと思います。

🌈🌈 長崎県内のブルーライトアップ 🌈🌈

- 長崎市 ● アミュプラザ長崎新館駐車場かもめイルミ、眼鏡橋、女神大橋
みらい長崎ココウォーク観覧車
- 佐世保市 ● 五番街ヒカリノミナト SASEBO
ハウステンボスドムトールン
- 大村市 ● ポートレース大村広告塔、
大村市民交流プラザ
(プラザおおむら)
- 川棚町 ● 川棚駅前広場、栄町商店街、
小串郷駅、大崎海水浴場、川棚町公会堂
- 対馬市 ● 金石城跡



五番街ヒカリノミナト SASEBO
2023年ブルーライトアップ
写真提供：長崎県自閉症協会

(2024年1月20日時点)

毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」

世界中の人たちに自閉症の事を知ってもらえるよう、国連で毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」に決めました。

シンボルカラーは青。イベントやライトアップなどを通じて自閉症や発達障害を理解してもらう取り組みが世界各地で行われています。長崎でもいろいろなランドマークが青い光で彩られます。

4月2日には、みなさんも何か青色のものを身に付けて自閉症や発達障害の人たちを応援して下さい★

WE
BELONG

みんなで歌おう
わたしたちのうた